

三郷ボランティア合言葉「できる人が」「できるときに」「できることを」

日頃から、三郷地域こども園、小学校、中学校の支援ボランティアにご参加いただきありがとうございます。

12月4日に第3回の「地域学校協働本部連絡会」が三郷交流学習センターで開催されました。

子ども園・小学校・中学校でのボランティア活動等の状況について報告がありました。地域子ども達を地域の皆さんの協力で育てていこうという意識が、三郷地域の皆さんの中から、徐々に高まってきております。その報告の一部を紹介いたします。

**<認定こども園より>**

北部認定こども園や南部認定こども園では、環境のボランティアとして、こども園の環境整備を行なっています。そのほかにも、園長先生からの依頼で、園児の見守りなども行っているようです。ボランティアの方々が少しずつ増えてきているとの報告もありました。子ども園で園児たちの支援等やってみてもいいかなとお考えの方は、各こども園又は安曇野市社会福祉協議会三郷支所の鳥羽さん、主任児童委員の伊藤政江さんまで連絡してください。

南部認定こども園	TEL 77-2900
北部認定こども園	TEL 77-2393
安曇野市社会福祉協議会三郷支所	TEL 77-8080 Fax 77-8081
三郷主任児童委員（伊藤 政江さん）	TEL 77-5132（自宅）

<三郷小学校より>

【成果】

◇学習支援について（ドリームチーム）

- ・学習に集中できず、出歩いたりする傾向のお子さんがボランティアの方の寄り添いで、学習に向かうことができ、学級全体も落ち着いて学習に向かうことができている。
- ・遠足の付き添いでは、行動面で心配なお子さんの支援で安全な遠足になった。

◇通常のボランティア

- ・登下校や休み時間の見守りのお陰で、安全な活動ができている。
- ・読み聞かせ等をしていただき、子ども達の読書への興味関心が高まってきている。
- ・総合的な学習の時間（2年大豆、3年りんご学習、5年アイガモ農法によるお米作り）、クラブ活動、金管バンドなどで、その道の専門家から指導をしていただき、学びが深まっている。

◇夢☆☆応援団・わくわくタイム（放課後体験活動）

- ・様々な体験活動ができ、キャリア教育の一環にもなっている。

◇算数クラブ

- ・算数好きの児童が楽しんで参加し、力をつけている。

【課題】

- ・ボランティアの方々の登録をお願いしたい。特に、登下校や休み時間の見守りをしていただいている方々。（ボランティア保険適用の関係もあるので）
小学校教頭（丸山先生）まで連絡を 77-2122
- ・ボランティアの方々への連絡方法の工夫



<三郷中学校より>

◇「三郷中学校だより」No.7により、主な活動とその成果について発表していただきました。

- ・三郷中学校ミニキャリアフェスティバル、安曇野市キャリアフェスティバルについて
- ・避難訓練 ～校舎浸水に伴う垂直避難訓練～
- ・合唱発表会
- ・人権教育講演会

◇地域学習の中間のまとめと今後について

- ・全14地区での地域学習の実施
- ・課題として、講師の確保及び後継者の育成、地域での受け手の不足、地域学習の目的・意義の再確認と探求的な学び。

<社会福祉協議会三郷支所より> 「三郷ふれあいマーケット」について

◇中学生の自主的参加での各コーナーでの活躍。

◇小学生（夢☆☆応援団）のメンバーによるポップコーン・綿菓子コーナーでの販売など。

お問い合わせ

三郷公民館 山岸 電話 77-2109 FAX 77-6060